



LIONS CLUB DISTRICT 334-C 1Z 2019-2020

# 献眼者に感謝込め 20人参加し顕彰碑磨く



伊東市鎌田、松川湖畔に建つ「愛の献眼顕彰碑」の清掃が3月17日に行われました。会員約20人が参加、たわしやデッキブラシなどでこすって1年間の汚れを落としました。

顕彰碑は2002年、伊東ライオンズクラブの創立40周年記念事業で建立したものです。地元在住の彫刻家・重岡建治さん制作のブロンズ製で、5年に1度、新たな献眼者の名簿を納めるとともに、供養祭も行っています。

清掃は社会環境福祉委員会（山本雅昭委員長）の事業として、毎年3月の第2例会前に実施しています。

今回も参加会員は脚立に上って洗剤を付けゴシゴシと丁寧に磨き上げました。報道機関の取材に土屋聡会長は「毎年この時期に、献眼をしてくれた人に感謝を込めて清掃を行っています。多くの市民が献眼を理解、協力していただきたい」とコメントしました。

清掃終了後は、湖畔に点在する桜植樹地などクラブゆかりのスポットを見学して巡りました。



国際会長スローガン “We serve” 「われわれは奉仕する」

334複合地区スローガン 「“We serve” 心を合わせ多様な奉仕」

地区スローガン 「愛の光の身近な奉仕 ライオンズスプリットで未来(あした)を築こう」

クラブスローガン 「語り合おう地域の未来、英知を結集し新時代の奉仕！」

2020  
**3・4**



## 青少年育成賞、愛と光の奉仕賞を受賞 年次大会は中止

ライオンズクラブ国際協会334-C地区の第66回年次大会に当たり、伊東ライオンズクラブが「青少年健全育成賞」「愛と光の奉仕賞」という栄誉ある2つの賞を受賞しました。

青少年健全育成賞は、国際児童年の1979年から実施し、2019年に第41回を迎えた「伊東市学童野球新人戦」と、クラブ創立30周年の1992年から伊東市教育委員会と協力し、2020年に第29回を迎えた「伊東市善行賞授賞式」が評価されての受賞です。

愛と光の奉仕賞は、334-C地区のL大石清美ガバナーが掲げるスローガン「愛と光の身近な奉仕 ライオンズスピリットで未来(あした)を築こう」の下、バッジタグ運動に共感し、いち早く実践したことが評価され、受賞しました。

バッジタグは会員から回収した不用ネクタイを利用し、L青山登美前会長の夫人、L三枝秀子第二副会長が縫製作業に取り組み制作した労作です。

授賞式は4月19日に浜松市で予定されていた年次大会で行われる予定でしたが、残念ながら中止となりました。



## 農場経営までの道のりや未来 L勝又が卓話 第1399回例会



第1399回例会が3月3日、伊東ホテル聚楽で開かれました。会員卓話では1月に入会したL勝又俊宣が会員卓話を行い、経営する農場のことなどについて話しました。

最初にあいさつに立ったL土屋聡会長は「新型コロナウイルスが心配な状況。スポーツ大会などが次々に中止で、春一番までは自粛の嵐。自分の業界団体の研修会なども中止になった。長引けば地域経済にも影響がある。今後の例会をどうするかも課題だ」などと話しました。

卓話はL勝又が「わが家の今まで、そしてこれから」をテーマに話しました。

L勝又は「本家は農業をされていて、朝鮮半島に渡り農場を経営していたが、終戦で戻ってきて、伊豆半島を歩き富戸の地に農場を開いた」「父は伊東駅近くで不動産業をやっていたが、農業に戻り、桜を増やす活動をしていた」「川奈ホテルで33歳まで11年間勤めた後、農場の仕事に就いた。父からは桜の接ぎ木を1度だけ教えてもらったが、なかなかつかない」などと語った。その上で「初代は土地を、父は桜を残してくれた。2年前、息子が帰ってきて家をやってくれている。6年ほど前、太陽光発電も始め、今は工事の仕事もやっている」などと手掛ける事業について話しました。

例会ではL宮川正生が薬物乱用防止セミナー参加を報告しました。



## 次年度役員決まる ZCはL石田、地区役員にはL高羽

3月3日に行われた第1399回例会では、次年度(2020—2021年度)理事会構成員案(役員候補者)の発表が行われました。また次年度334—C地区4R1Zのゾーン・チェアパーソンはL石田允彦、地区LCIF・GST委員はL高羽英治郎に決まりました。

理事会構成員案の発表は次年度役員指名委員会委員長であるL中俣武行・元会長が行いました。

また地区役員に決まったL高羽は「入会し1年3カ月。1年間、勉強し伊東の名を売るつもりで行ってきます」と決意を語りました。

なお理事会構成員は書面決議で行われた第1401回例会で承認されました。

理事会構成員は次の通りです。

会長=L藤井徳政▽前会長=L土屋聡▽第一副会長=L井戸清司▽第二副会長=L三枝秀子▽幹事=L齋藤整▽会計=L日吉啓▽会員委員長=L北村敬一 委員長=L籠池賢二、L黒後眞理、L石井兼治、L近田毅、L山本雅昭▽一年理事=L矢崎良夫▽二年理事=井原孝 テール・ツイスター=L岡信行▽ライオン・テマー=L堀井賢一▽ゾーン・チェアパーソン=L石田允彦▽LCIF・GST=L高羽英治郎▽会計監査=L石井秀英、L中俣武行



## 新会員3人にライオンズスピリット セミナー開催



伊東ライオンズクラブに、この1年に入会した3人に対する「新会員セミナー」が、3月3日の第1399回例会終了後、伊東ホテル聚楽のラウンジで開かれました。

参加した新会員はL高羽英治郎、L鈴木教郎、L勝又俊宣の3人。会員委員長のL石田允彦、ベテラン会員のL矢崎良夫、L中俣武行、L田畑勉が講師を務め、ライオンズクラブの歴史、理念を語り、新会員にライオンズスピリットを注入しました。



## ぷりぷりのカキ、海鮮バーベキューに舌鼓 かき大将で野外例会



第1400回野外例会が3月17日、富戸の「旅の駅ぐらんぱーと」内にある「かき大将」で開かれました。会員一同、海鮮バーベキューに舌鼓を打ちました。

愛の献眼顕彰碑清掃の終了後に行い、会員23人が参加しました。

初めにL土屋聡会長は「新型コロナウイルスの感染拡大の影響で4月19日の年次大会は中止となりました。他の行事も軒並み中止。ご理解を」とあいさつ。その上で「きょうはL籠池賢二の計らいで野外例会を開くことができた。景気が悪い話が多いが、きょうはカキを食べて元気を付けてください」とあいさつしました。

料理は名物「カキのカンカン焼き」をはじめ、サザエ、エビ、ホタテ、ハマグリ、厚切りベーコン、牛串、焼きおにぎりなど予算度外の特別メニュー。炭火で豪快に焼き、熱々を頬張りました。昼間のため、アルコールは抜きでしたが、香ばしい料理に「来年は夜間例会でアルコール飲み放題に」との声も聞かれ、大満足の野外例会でした。

### 新型コロナ影響で例会、イベント中止

中国に始まり世界に拡大した新型コロナウイルス流行の影響により、伊東ライオンズクラブの例会をはじめ、334-C地区年次大会や4Rのイベントなど多くの行事が中止となりました。

伊東クラブに関係のある、中止になったイベントは次の通りです。

- 3月25日 第66回地区年次大会チャリティーゴルフ大会
- 3月26日 4R新会員セミナー
- 3月29日 伊豆長岡ライオンズクラブCN40記念式典
- 4月7日 第1401回選挙例会
- 4月17日 4R親睦ゴルフ大会
- 4月19日 第66回地区年次大会
- 4月21日 第1402回早朝例会

### Happy Birthday

3月生まれ

L鈴木 広之  
L佐々木達矢  
L勝又 俊宣

4月生まれ

L青山登美男  
L稲木 政利  
L田畑 勉  
L井戸 清司  
L土屋 聡



### 報告事項

3月2日(月) 伊東高校定時制卒業式 伊東高校  
L土屋聡会長出席

26日(木) 静岡県アイバンク第2回評議員会 静岡市  
L宮川正生出席

伊東ライオンズクラブ 334C地区 4R1Z  
事務所 〒414-0018 伊東市寿町4-14  
TEL0557-38-8008 FAX38-8009  
E-mail 334-c@ito-lions.jp  
URL <http://www.ito-lions.jp>

発行日 2020年6月16日

発行責任者

伊東ライオンズクラブ会長 L. 土屋 聡  
編集者 PR会報委員会 (委員長 L. 近田 毅)  
印刷 瀬戸事務所 [qsmtc720@ybb.ne.jp](mailto:qsmtc720@ybb.ne.jp)

